

さくらっこ便り 2022年 10月8日号

さくらっこ広場通信 第106号

玉ねぎの皮で染め物をして遊びました！

前日の、寒さと雨がうそのような晴れ上がった空の下、今日も6組16名のさくらっこの皆さんと、元気な1年生の学生2名がボランティアに駆けつけてくれました。

今日は、玉ねぎの皮を使った草木染に皆でチャレンジしてみました。

玉ねぎの皮は、普段捨ててしまうのですが、なんと染め物を作れるのですね。庄子佳吾先生に玉ネギ染液の差し入れをいただき、皆で楽しみながら体験できました。

このように、野菜や草木の花や葉は、なんでも草木染の材料として使えます。

今日やってみたことを、おうちでも楽しみながら、一緒に体験してくださいとよいですね。



学生たちも初めての体験です。朝から、実験してみましたが、うまく模様が出た人と、出なかった人がいました・・・なんで？と、頭をひねります。準備の時からのだき込むKちゃんです。



お母さんも真剣に作っています。
おうちでもやってみるそうです。

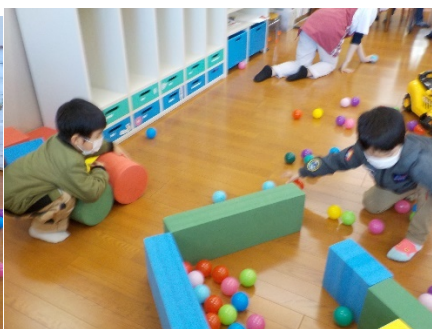
さすが、5年生は手が込んだ作品に挑戦します。
学生も一緒に真剣に作っています。

玉ねぎの液は、1番液、2番液、3番液と少しずつ色が薄くなっています。ミョウバン粉を溶かしたミョウバン液で、もう一度煮込むと、化学変化を起こして、明るい黄色に仕上がりに、色が布に定着します。

おうちで、違う素材で染め物をしていてもよいかもしれません。



みんなで代わる代わる、だっこさせてもらっています。Nちゃん2か月です。さくらっこによくある「誰の子だかわかりません」という状態です。ぐっすり眠ったままで、さすが3番目の大物です。



3兄弟のお兄ちゃんたち二人と学生が遊びます。豊かなイメージに、学生が一生懸命ついていきます。



段ボールハウスも大活躍です。ボールが床一面広がって、そのあとは段ボールハウスをひっくり返してあそびが繋がっていきます。お兄さんやお姉さんがひっくり返った段ボールハウスを直してくれました。意外と丈夫だと思ったら、壁は中外両面、壁紙でしっかり補強してありました。結構人気です。どんどんやってください。



こちらは、きょうだいでも今日もおままごとから始まります。ママのお料理がお手本かな？

外が、どんどん晴れ上がってきました。おや？何してるの？



「赤トンボがいっぱい卵産んでるんだよ！」え？空を見上げると、つながりトンボがいっぱい飛んできて、なんと、昨日の雨の水たまりにしっぽをつけて、どんどん卵を産んでいます。

「池じゃないから、干上がっちゃうよね」お母さんたちも、ちょっと残念そう。子どもの時、虫捕りはあまりしなかったけれど、今「面白そう！」と感ずるのですって。楽しい時を親子で過ごせるとよいですね。



暖かい砂場にみんな集まってきました。お母さんが、庭のつたにマメがなっているのを見つけて、とってきてくれました。おままごとに使えそうです。いい匂い？

3連休の初日、ゆったりと、中と外の遊びをみんなが楽しむことができました。



きょうもトンボをたくさん捕ったのだねえ。みんな逃がしておいたからね。



市川先生から、前回のカボチャが残ったので、「カボチャアイス」の差し入れをいただきました。カボチャに、豆乳、豆乳クリームと砂糖で、あっさりした甘さのおいしいアイスでした。みんな珍しくて、「おいしい！」と感激でした。カボチャと気づかず、食べたさくらっこもいたようで、お母さんがびっくりしていました。市川先生、ありがとうございました。



初めて参加のKちゃん・・・集中して、アイロンビーズを作りました。また来てね。

<10月・11月・12月の予定>

10月22日	親子クッキング（食物栄養）
10月29日	リースを作ろう
11月12日	秋の遊びをしよう
12月10日	クリスマスの準備をしよう

参加ご希望の方は、狩野まで毎回メール連絡をお願いいたします。組数を制限する場合があります。

連絡先 狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）e-mail naoko-k@ssjc.ac.jp